

近防企地第5495号  
令和6年8月30日

精華町長 杉浦 正省 殿

近畿中部防衛局長  
池田 真人  
(公印省略)

陸上自衛隊祝園分屯地火薬庫等整備に関する要望について (回答)

当局の防衛行政につきましては、平素から深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年6月21日に貴職から承りました陸上自衛隊祝園分屯地火薬庫等整備に関する御要望につきまして、別紙のとおり回答いたします。

添付書類：別紙

- 整備計画について具体的な検討がなされていく中で、引き続き丁寧な情報提供をされたい。

- 陸上自衛隊祝園分屯地における火薬庫等の整備につきましては、現在、近畿中部防衛局において、測量・土質等の調査が完了し、さらに詳細に検討するための基本検討業務を実施しているところです。
- 今後も、整備を進めていくにあたっては、現在実施している基本検討の結果を含め、丁寧な情報提供に努めてまいります。

- 本町の開発指導所管部署に対し、「精華町宅地開発事業に関する指導要綱」の事前協議に準じた事前相談をされたい。

- 今後、基本検討を進める中において、貴町の開発指導所管部署にご相談し、ご意見を聴きながら、適切に手続きを進めてまいりたいと考えております。

- 用地造成工事を行う場合は、可能な限り土砂の搬出入が生じない工事計画を検討されたい。

- 具体的な施工計画については、基本検討や設計等を通じて決定していくため、現時点で明確なお答えができる段階ではありませんが、整備を行うにあたり周辺地域への影響を十分考慮の上、可能な限り土砂の搬出入が生じないような計画を検討してまいりたいと考えております。

・河川や地下水等について、自然環境や住民の健康を守る観点から、本町の環境所管部署と協議のうえ、地域住民の生活への影響の有無について環境基準にもとづく調査をされたい。

○ 貴町からのご要望を踏まえ、貴町の環境所管部署等からのご意見を伺いつつ、適切に環境調査を実施してまいりたいと考えております。

・火薬庫の増設にあたっては、活断層を避けて安全な位置に建設されたい。

○ 近畿中部防衛局においては、現在実施している基本検討の中で、文献等を通じた活断層の調査を実施しているところです。いずれにせよ、火薬庫の設置にあたっては、建築基準法などの関係法令に基づき、必要とされる耐震性等を確保しつつ、十分な安全性を考慮して建設してまいります。

・今後、工事計画の詳細が明らかになった際には、工事内容について近隣地区住民への説明をされたい。

○ 今後、火薬庫の工事計画が具体化してきた際には、工事内容について、近隣地区住民への説明を行うことを検討してまいります。

・分屯地内においても、本町において実施しているのと同様に、国の暫定基準にもとづき取水井戸の水質検査による有機フッ素化合物（P F O S等）について調査をされたい。

○ 祝園分屯地内の水源（井戸）調査については、隊員の飲用に供している水の安全確保の観点から、適切に検討してまいりたいと考えております。

・分屯地内における給排水について、本町上下水道への接続を検討されたい。

○ 陸上自衛隊祝園分屯地における貴町上下水道への接続については、貴町のご要望を踏まえ、整備に係る費用等の経済性の観点から、今後、検討を進めてまいりたいと考えております。

・分屯地内における煤谷川の浚渫に協力をされたい。

○ 防衛省・自衛隊において、管理下でない河川の浚渫や改修を行うことはできませんが、煤谷川の陸上自衛隊祝園分屯地内を流れる区域については、河川管理者による適切な維持管理が行われるよう、具体的なご要望を伺いながら、できる限り協力してまいりたいと考えております。

・分屯地内施設の安全性をさらに高める観点から、既存の火薬庫の強靱化を含め、旧耐震基準の建築物の建替、更新を進められたい。

○ 今般ご説明したものの中に火薬庫の建替等は含まれておりませんが、今後、既存の火薬庫等についても建替等の老朽対策を行ってまいりたいと考えております。

・有事における国民保護に関する体制や、事故等における本町消防本部との連携について協議をされたい。

- 武力攻撃事態においては、防衛省・自衛隊は、貴町消防本部等とも連携しつつ、被害状況の確認、人命救助、住民避難の支援等の措置を実施することになります。
- 国民保護については、政府全体として、円滑な避難に関する計画の速やかな策定、官民の輸送手段の確保、空港・港湾等の公共インフラの整備と利用調整、様々な種類の避難施設の確保等を行っていくこととされています。
- 防衛省・自衛隊としては、こうした政府全体の取組にしっかりと協力しつつ、国家防衛戦略、防衛力整備計画を踏まえながら、国民保護措置を計画的におこなえるよう調整・協力していくとともに、国民保護に関する訓練の場を通じ、地方自治体を含め、関係機関との連携向上を図っていきます。
- 貴町におかれては、国民保護協議会の委員として第4施設団第102施設器材隊長を任命していただいているところ、引き続き、協議会などを通じ協力していきます。
- なお、弾薬等の保管にあたっては、意図しない火災等の事故が発生しないよう、何重にもわたる安全措置により万全を期しております。そのうえで、万が一事故が発生した場合は、自衛隊内で完結（消火・救助・救急搬送など）するよう務めます。いずれにせよ、有事における国民保護も含め、適切に貴町と連携してまいりたいと考えております。

・民生安定事業や交付金に係る町の要望に対して、なお一層のご支援のほど、特段の配慮をお願いしたい。

○ 環境整備法に基づく各種事業について、今後も、貴町のご要望を伺いながら、障害の実態等を踏まえ、適切に対応してまいります。